

5 明戸和枝（分割質問）

1 安心して子育てできる新潟市に

- (1) 子ども・子育て支援法の児童福祉法第24条の市町村の保育実施義務、要保育時間の認定、保育料などについての認識は **市長**

- (2) 保育園の環境整備について **福祉部長**

ア これまで積極的に保育園整備を行ってきているが、2013年4月からの入園希望で、面接を行ったが入園手続きをとらなかつた数は98人となっている。どのような理由なのか調査すべき。また、今後の保育園整備計画について
イ 子供が安心して遊び、食事、休息できるスペースの確保を
ウ 保育士は専門職であり知識や経験が必要だが、正規雇用をもっとふやすべき。
また、保育士の確保策について

- (3) 病児保育については、すこやか未来アクションプラン後期計画で、平成26年度までに実施を9カ所にする目標だが、今後の見通しはどうか。 **福祉部長**

- (4) 学童保育について **福祉部長**

ア 4年生以上の受け入れについては、要望があるところ、また条件のあるところからすぐに実施すべきではないのか。
イ 学童保育の本来の目的を果たすためにも、ひまわりクラブの環境整備を計画的に進めていくべきではないのか。

2 学校給食について（教育長）

- (1) 給食調理員の配置基準では、食数に応じて正規とパートの人数を決めているが、現状と今後の見通しについて。正規職員をきちんと雇用し、基準を守るべきではないのか。
(2) 来年度、自校方式民間委託モデル実施検討という方針だが、専門家や市民の意見をもっと聞くべきではないのか。
(3) 地場産の農林水産物の使用状況と推進体制について
(4) アレルギー対応の実態と対策について

3 公設老人デイサービスセンターの指定管理における改修負担のあり方について

福祉部長